

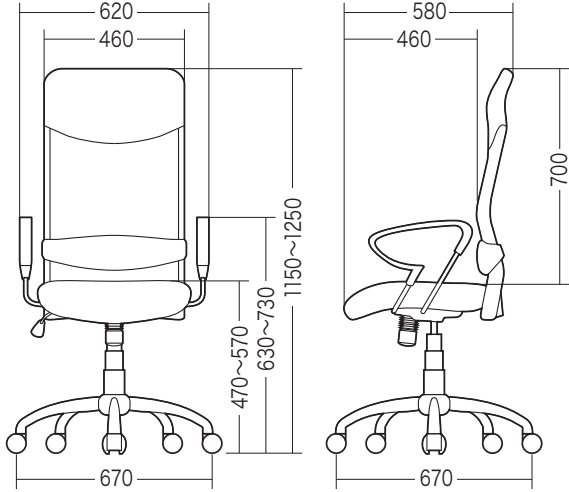
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

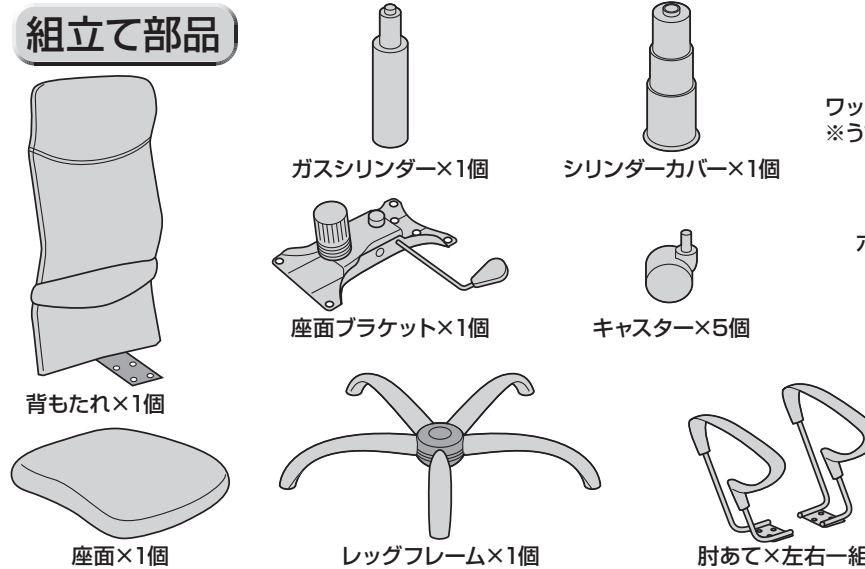
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

**完成図**



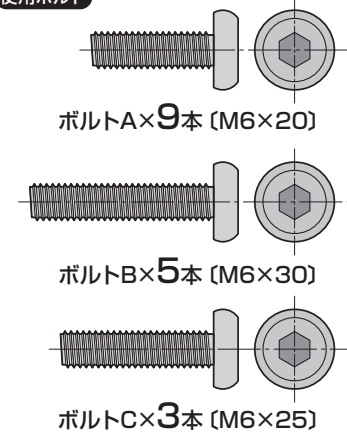
**組立て部品**



ワッシャー×15枚  
※うち1枚は予備です。

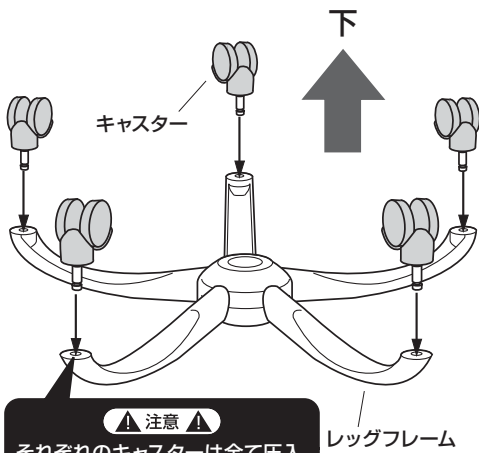
六角レンチ×1本

**使用ボルト**



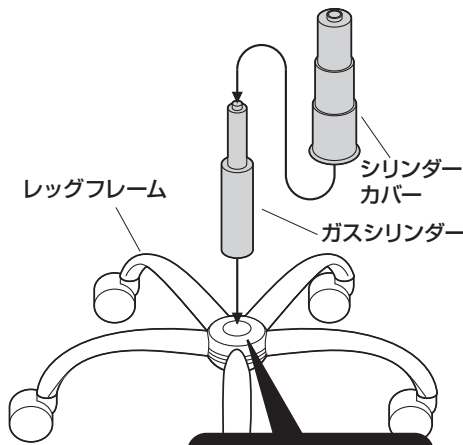
※各ボルトには1本ずつ予備が付いています。上記の本数は予備を含めた本数です。

**1** レッグフレームをひっくり返して、  
キャスターを取付けます。



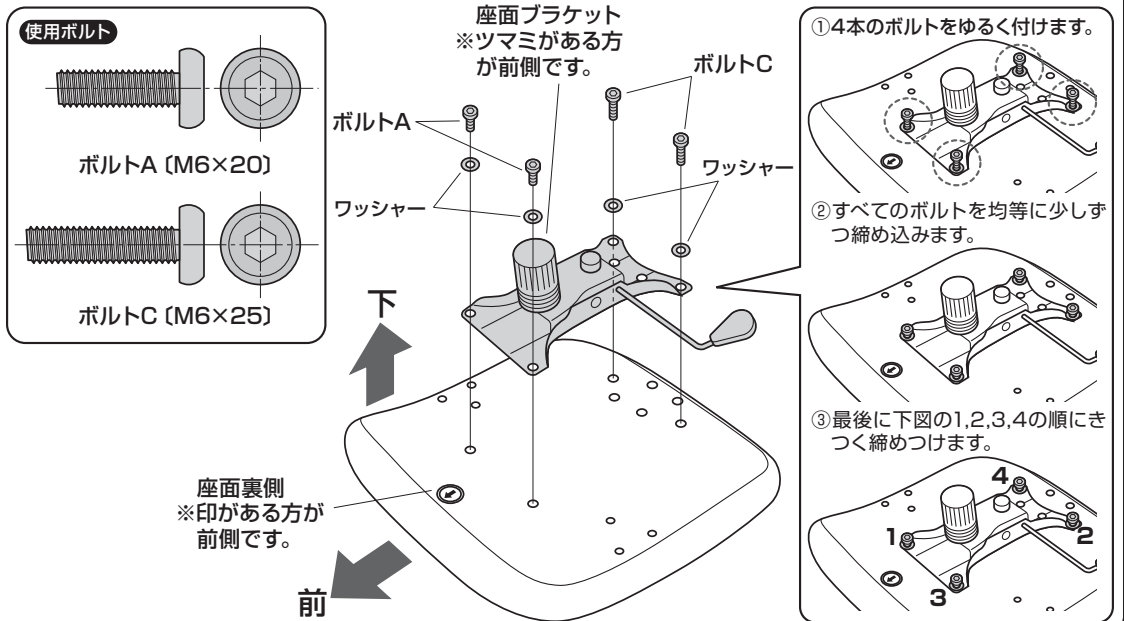
**▲注意▲**  
それぞれのキャスターは全て圧入  
です（手ではめこむ）。カチッと  
音がるまで、確実に圧入します。

**2** ガスシリンダー、シリンダー  
カバーを取付けます。



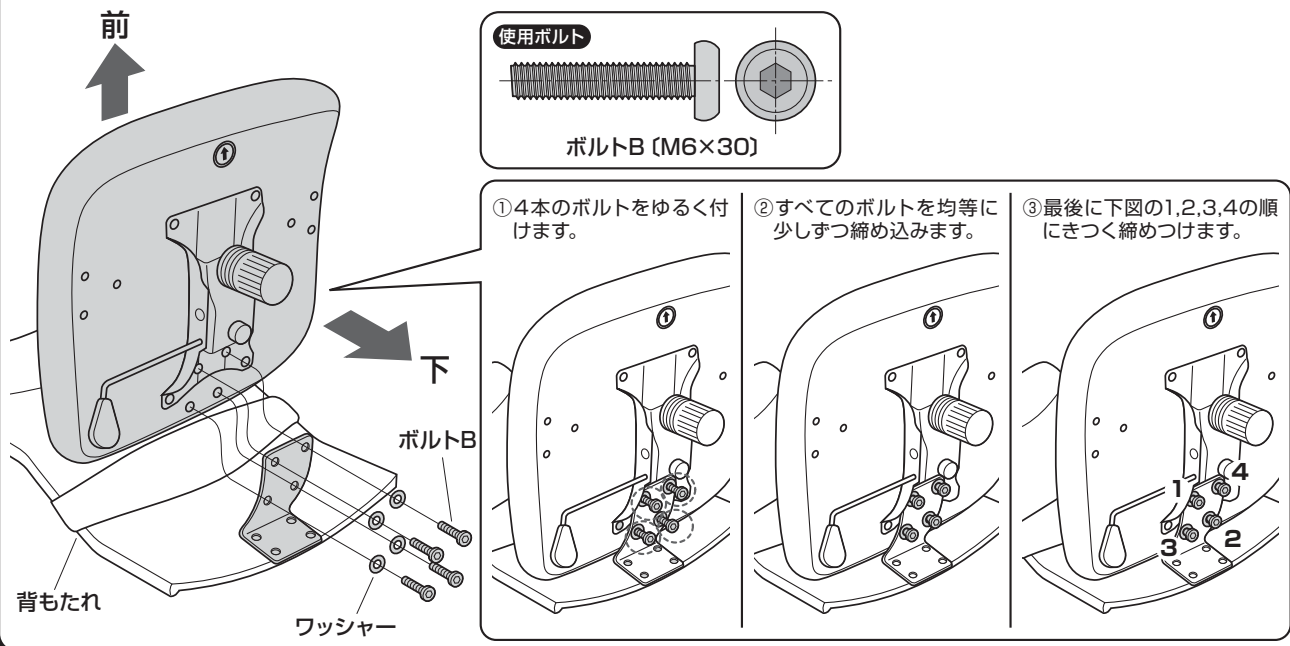
**▲注意▲**  
ガスシリンダーが後で  
抜ける事の無い様に、  
確実に圧入します。

**3** 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



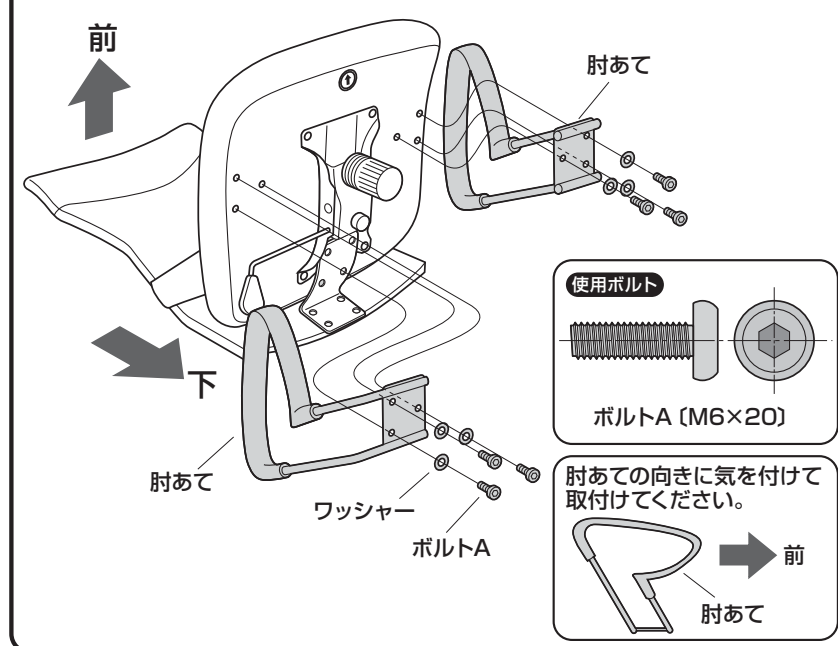
4

座面に背もたれを取付けます。



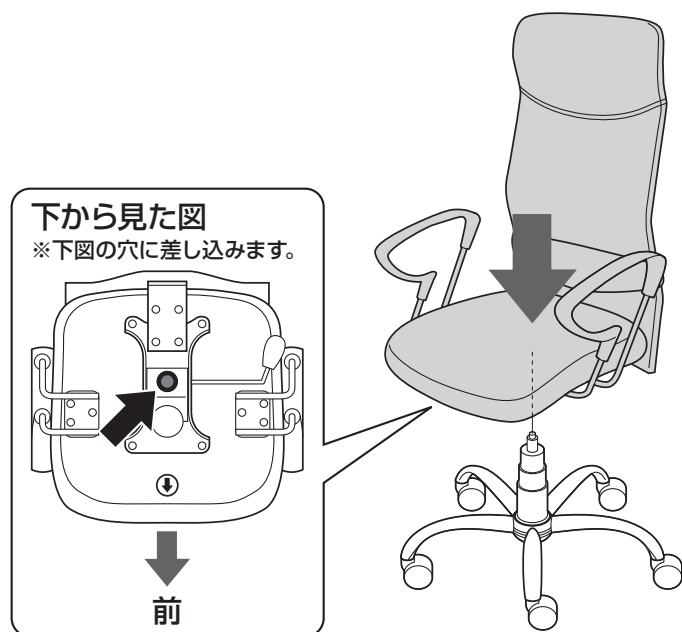
5

座面に肘あてを取付けます。



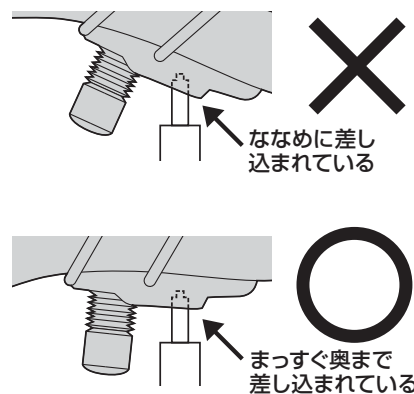
6

座面ブラケットにガスシリンダーを差し込んで完成です。



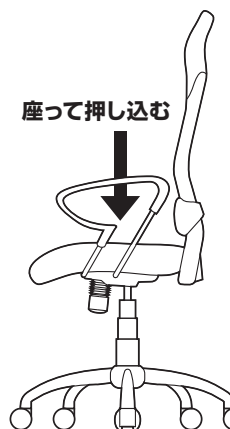
▲ 注意 ▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面がななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

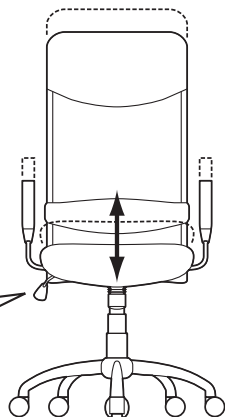
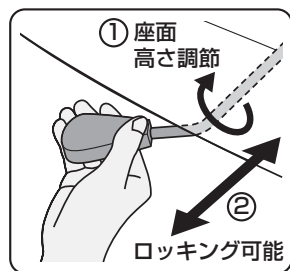
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



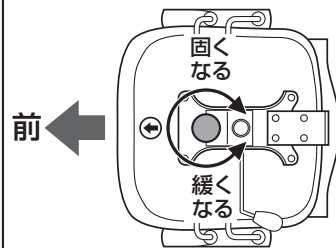
- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 各部の調節方法

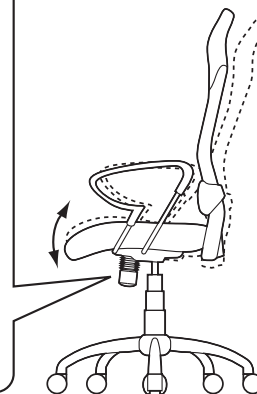
- ① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ② レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



### 下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



### ▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

## チェアの品質表示

外形寸法：幅670×奥行670×高さ1150～1250mm（座面高さ470～570mm）  
構造部材：座部/木材、ポリプロピレン 背もたれ部/ポリプロピレン、スチール  
脚部/スチール 肘あて部/ナイロン、スチール キャスター部/ナイロン 張り材：アクリル  
クッション材：低反発ウレタンフォーム

### ▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。